

大規模林道

日野・金城線が**開通**

野田 久住間の11・6^{キロ}が完成

野田と久住を結ぶ大規模林道日野・金城線の日野 溝口区間が完成し、開通式が6月6日、鵜の池湖畔広場で行われ

れました。

開通したのは、大規模林道日野・金城線の日野 溝口区間で、野田地区から鵜の池沿



完成を祝いテープカットをする関係者

いを通り、矢倉峠（主要地方道日野・溝口線）を交差。溝口町との町境を通り久住地区を結ぶ、延長11・6^{キロ}（日野町9・5^{キロ}、溝口町2・1^{キロ}）で、平成元年に着工し、およそ14年の歳月と、約67億2千万円の事業費を投じました。

開通式には、日野、溝口町と緑資源公園の関係者約70人が出席。梅林町長が「交通の利便性、地域の振興に期待したい」とあいさつ。安全祈願の神事後は、記念碑の除幕、記念植樹、車両パレードがありました。

久住地区は、鳥取県西部地震で、生活道路の県道が、山林崩落のため現在も不通。昨年1月から同林道は、う回路として利用されていきました。

今後、林業活動、生活道路として地域振興への貢献や災害時のう回路として期待されるとともに、鵜の池湖畔へのレクリエーション利用道路としても活用が期待されます。

みんなで公園をきれいに

黒坂カワコふれあい公園で清掃作業

6月の環境月間にあわせ、6月8日、公園美化住民一斉作業が、黒坂カワコふれあい



ていねいに草を取る参加者たち

公園で開かれました。

この日は、子どもから高齢者まで約180人が参加。草刈道具を手にし、公園内の草やごみを一つひとつていねいに拾い集めました。

2時間の作業後には、とてもきれいな公園になりました。清掃活動は、地域住民で組織している公園管理委員会（恩田孝雄委員長）と黒坂連合区会（福田和也会長）が、地域の人に呼びかけ定期的に活動しています。

交通ルールやマナーを守って事故防止

街頭広報で交通安全を呼びかける

交通安全の意識を高めようと、春の交通安全運動期間中の5月12日、交通安全街頭広報が、根雨地区のシヨッピングセンターの駐車場で行われました。

町交通安全対策協議会（会長、梅林町長）の会員ら20人が参加し、チラシなどを手渡しながら「歩く時も自転車に乗る時も交通ルールやマナー

を守りましょう」と交通事故防止を呼びかけました。



一人ひとりに呼びかける